

在校生インタビュー

■ 2020年度4月入学1年生 Iさん ■



私の学年はコロナウイルスにより入学式もなく、授業の出だしも例年より遅れてしまいました。しかし、そのような私たちを先輩、先生方はたくさんのメッセージとともに歓迎してくれました。そういった温かみのある学校です。

授業は主に、パワーポイントとプリントを使って進んでいきます。高校と比べて進むペースが少し早かったり、難しい単語があつたりしますが、

授業の終わりに質問に行くと、丁寧に教えてくださるので心配はありません。テストは内容ごとに行うので、回数が多いです。しかし、忘れないうちに受けることができるので良いことだと思います。

本気で学ぼうと頑張っている人に親身に教えてくれる学校です。

看護師に本当になりたい人におススメです。

■ 2020年度2年生 Hさん ■



一つの学年が約 30 人と少人数であるため、先生方との距離も近く、マンツーマンの指導が受けられます。実技練習や「メディ会」という勉強や実習についての情報を共有し合う会では他学年との交流もあり、学年関係なく全員が看護師というゴールに向かって頑張ることのできる学校です。

また、県外からきている学生も多く、実際に私も親元を離れて寮で生活しています。最初はすごく不安で寂しくて悩んだ時期もあったのですが、一

緒に生活している仲間と支え合って、思い出もたくさんできて、今ではこの学校を選んでよかったと思います。今、学校選びに迷っている方は東京山手メディカルセンター附属看護専門学校までぜひ、見学しに来てみてください。

■ 2020年度3年生 Tさん ■

私は社会人経験を経てこの学校に入学しました。現役生と仲良くなれるか不安でしたが、周囲に恵まれ年の差関係なく楽しく学ぶことができています。

この学校の良いところは先生が熱心なところです。授業後や病棟実習時間でもわからないことがあれば熱心に教えてくれます。また、勉強の内容だけでなく、学習方法や考え方についてもアドバイスをくださるので学ぶことが楽しくなります。

3年生では実習に行く機会が多くなります。勉強や記録は大変ですが、患者さんの喜ぶ顔を見ると頑張ろうという気持ちがあいてきます。

